

記入例

補助金交付申請書

令和 年 月 日

↑
事業開始より前の日付

新発田市長 様

申請者
住 所
氏 名

令和6年度において、下記のとおり補助事業を実施したいので、新発田市補助金交付規則第3条の規定により、関係書類を添えて補助金の交付を申請します。

記

- 補助事業名
新発田市強い農林水産業づくり支援事業【 事業内容 】
(借受者：) ←リースの場合は、借受者も記載する
- 補助事業の目的
実施要領の事業目的を参考に記載する
- 補助事業の内容及び効果
補助事業を活用することで期待される効果等を記載する
- 交付を受けようとする補助金の額及びその算出の基礎
補助金額 円 (税抜き事業費 円 × 補助率)
↑(1,000,000円×1/3)等、千円未満切捨(定額補助の場合、千円未満切捨としない)
- 補助事業の開始予定年月日
令和〇〇年〇月〇日 ←発注日、請負契約日等
- 補助事業の完了予定年月日
令和〇〇年〇月〇日 ←事業費支払予定日
- 添付書類
 - 事業計画書(共通)、収支予算書 ←様式あり
 - 事業計画書(機械・施設整備) ←様式あり。機械・施設整備の場合はこちらも必要
 - 位置図 ←住宅地図等の写しに印をつけたもので可
(機械の場合は保管場所を記載すること)
 - カタログ(機械の場合必須) ←コピーも可
 - 農林県単共通計画書(【農林県単上乘せ機械・施設整備】の場合のみ)
 - 伝票等の写し(見積書、リース見積書(リースの場合のみ))
 - その他市長が必要と認める書類

記入例

補助事業名：新発田市強い農林水産業づくり支援事業【 事業内容 】

事業計画書（共通）

事業の規模又は量	目的	内容及び効果	その他参考となるべき事項
面積や導入数量等	事業の目的	事業内容及び事業を活用することで期待される効果	

リースの場合のみ【借受者： 借受者氏名 】

収支予算書

(収入の部)

(単位：円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比 較		備 考
			増	減	
計					

(支出の部)

(単位：円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比 較		備 考
			増	減	
計					

記入例

補助事業実績報告書

新発田市長 様

令和 年 月 日

↑
事業完了から 30 日以内の日付

報告者
住 所
氏 名

市からの補助金交付決定通知書の日付



令和 年 月 日付けで補助金交付の決定を受けた補助事業について、下記のとおりその事業が完了したので、新発田市補助金交付規則第12条の規定により、事業の実績を報告します。

記

1 補助事業名

新発田市強い農林水産業づくり支援事業【 事業内容 】
(借受者：) ←リースの場合は、借受者も記載する

2 補助金の交付決定額

交付決定通知書に記載の額 円

3 補助事業の開始年月日

令和〇〇年〇月〇日 ←発注日、請負契約日等

4 補助事業の完了年月日

令和〇〇年〇月〇日 ←事業費支払完了日

5 補助事業の経過及び結果の概要

補助事業を活用したことで得られた経過及び結果を記載する

6 添付書類

- 事業実績書（共通）、収支決算書 ←様式あり
- 事業実績書（機械・施設整備） ←様式あり。機械・施設整備場合はこちらも必要
- 位置図 ←住宅地図等の写しに印をつけたもので可
(機械の場合は保管場所を記載すること)
- 完成写真
- 契約書の写し（事業内容により添付）
- 伝票等の写し（納品書，請求書，領収書等）
- その他市長が必要と認める書類 ←補助金を振り込む口座の通帳写し等

記入例

補助事業名：新発田市強い農林水産業づくり支援事業【 事業内容 】

事業実績書（共通）

事業の規模又は量	目的	内容及び効果	その他参考となるべき事項
面積や導入数量等	事業の目的	事業内容及び事業を活用することで得られた効果	

リースの場合のみ【借受者： 借受者氏名 】

収支決算書

(収入の部)

(単位：円)

区 分	本年度決算額	本年度予算額	比 較		備 考
			増	減	
計					

(支出の部)

(単位：円)

区 分	本年度決算額	本年度予算額	比 較		備 考
			増	減	
計					